



# 「ふれあいの里山」復活大作戦

日時	2017年6月3日(土) 9時00分～15時00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	市民自然図鑑案内人(中井先生)／1名、エコイング会員／4名、魚住まち協／5名(内、午前のみ1名、午後のみ1名)、事務局／1名、計／11名

## ● 午前

5月に入り、今日の金ヶ崎公園はすっかり初夏の装いになりました。朝9時に、市民自然図鑑の案内人をお願いしている中井先生と、魚住まちづくり協議会の4名の皆様をはじめ、エコイングメンバーと事務局合わせて10名が集まり、今日の活動を開始しました。

午前中は、いつものように公園内の観察コースを一巡りして市民自然図鑑の昆虫観察をしました。朝はやや気温が低かったため、あまり昆虫は姿を見せませんでしたが、段々と気温が上がるにつれて色々な昆虫が姿を見せました。

観察の途中では、キイチゴやヤマザクラのサクランボ、グミの実、クワの実など、色々な木の実の味見もしました。

## ● 午後

午後は、公園入口の竹林で大木の雑木の除伐や刈払い機を使って下草刈りをしました。カクレミノやヤブニッケイ、ハゼの木などの雑木を伐採すると、竹林はすっきりした姿になりました。魚住まちづくり協議会の皆様も、慣れない山仕事に汗を流していただき、感謝いたします。

- 次回の活動は7月8日(土)の予定です。活動メンバー都合で、いつもの第1土曜日ではなく第2土曜日の活動になります。梅雨の時期で、雨の心配もありますが、夏の昆虫も色々観察できるといいます。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

朝のミーティング



昆虫観察の様子(その1)



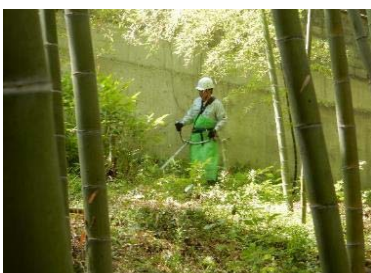
昆虫観察の様子(その2)



昆虫観察の様子(その3)



竹林の下刈り作業(その1)



竹林の下刈り作業(その2)



竹林整備作業(その1)



竹林整備作業(その2)



整備作業後の竹林



# MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日、金ヶ崎公園の昆虫観察で確認した撮影した昆虫などを紹介します。先月に比べると、気温が高くなったためか、チョウやガ、トンボ、ハチ、コウチュウなどのなかまが色々と姿を見せてくれました。

ナガサキアゲハ



モンキアゲハ



ミズイロオナガシジミ



ホシミスジ



ヒカゲチョウ



ガのなかま(その1)



ガのなかま(その2)



ガのなかま(その3)



ガのなかま(その4)





# MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

コシアキトンボ



カマキリの幼虫



ナミテントウの蛹



ナミテントウ



コガネムシ



オオヒラタシテムシ



巣作り中のアシナガバチのなかま



ヒメバチのなかま(その1)



ヒメバチのなかま(その2)



クビキリギス



キリギリスの幼虫



## MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

野鳥では、キビタキ、ホトギス、ウグイスなどの鳴き声が聞こえましたが、姿を見ることはできませんでした。今日撮影できた野鳥は、常連のハクセキレイやホオジロ、ヤマガラのほか、セグロセキレイやツバメなどです。

そのほかの生物では、爬虫類のカナヘビやヤモリ、節足動物のアメリカザリガニのほか、カタツムリの姿も確認しました。

ハクセキレイ



ホオジロ



ヤマガラ



セグロセキレイ



ツバメ



カナヘビ



ヤモリ



アメリカザリガニ



カタツムリ



植物では、グミの実が赤く熟れてきていて、食べてみると少し渋かったものの甘みのある味がしました。また、ネジキが白いスズランのような小さな花を咲かせていました。

赤く熟れたグミの実



白いネジキの花

